

第11章

本機を管理する

11.1 プログラムの削除

11.2 タスクマネージャ

11.3 本機をリセットする

11.4 システム情報を確認する

11.5 メモリを管理する

11.6 Windows Update

11.7 電池を節約するには

11.1 プログラムの削除

プログラムを削除する

自分でインストールしたプログラムのみ、削除することができます。本機にあらかじめインストールされているプログラムは削除できません。



1. **【スタート】** > **【設定】** > **【システム】** タブ > **【プログラムの削除】** をタップします。
2. **【データ記憶用メモリにあるプログラム】** の一覧から削除するプログラムを選択し、**【削除】** をタップします。
3. **【はい】** をタップし、**【ok】** をタップします。

11.2 タスクマネージャ

タスクマネージャまたはToday画面のクイックメニューから実行中のプログラムを終了し、メモリスペースを解放することができます。

タスクマネージャを起動する

次のいずれかの方法でタスクマネージャを起動します。

- Today画面右上の  をタップしてクイックメニューを表示し、 をタップします。
- **【スタート】** > **【設定】** > **【システム】** タブ > **【タスクマネージャ】** をタップします。

実行中のプログラムを切り替える

次のいずれかの方法で実行中のプログラムを切り替えます。


- クイックメニューからプログラム名をタップします。
- タスクマネージャ画面で**【実行】**タブをタップし、プログラム名をタップしたままでポップアップメニューから**【アクティブ化】**をタップします。

実行中のプログラムを終了する

次のいずれかの方法で実行中のプログラムを終了します。

- クイックメニューからプログラム名の右にある  をタップします。

- タスクマネージャ画面で終了するプログラムにチェックを入れ、**【選択したアイテムを終了】**をタップします。

- ヒント**
- すべてのプログラムを終了する場合は、クイックメニューで  をタップするか、タスクマネージャ画面で **【すべて終了】** をタップします。
 - タスクマネージャ画面で **【メニュー】** をタップして **【選択したアイテム以外すべて終了】** をタップすると、チェックしたプログラム以外をすべて終了できます。

プログラムを例外プログラムリストに追加する

例外プログラムリストに追加すると、**【選択したアイテムを終了】**や**【すべて終了】**をタップしてもプログラムを終了しないように設定できます。

- タスクマネージャ画面で**【実行】**タブをタップします。
- プログラム名をタップしたままでポップアップメニューから**【例外に追加】**をタップします。

- ヒント** 例外プログラムリストから削除する場合は、**【例外】**タブで削除するプログラムにチェックを入れて**【削除】**をタップします。

終了 () ボタンを設定する

- タスクマネージャ画面で**【ボタン】**タブをタップします。
- 【“X”ボタンで実行中のプログラムを終了】**にチェックを入れます。

注意 **【“X”ボタンで実行中のプログラムを終了】**のチェックを外すと、終了ボタンを押しても画面を閉じるのみで、プログラムを終了することはできません。

- 終了ボタンでプログラム終了するときの動作を選択します。

クイックメニューを有効にする

- 【スタート】** > **【設定】** > **【システム】**タブ > **【タスクマネージャ】** > **【ボタン】**タブをタップします。
- 【Today画面でクイックメニューを有効化】**にチェックを入れます。
- 【ok】**をタップします。

注意 クイックメニューの詳細については、「1.8 クイックメニュー」(P.54)をご覧ください。

- ヒント** **【詳細設定】**タブをタップすると、クイックメニューで表示する実行中のプログラムを並べ替えることができます。

11.3 本機をリセットする

リセットには、実行中のプログラムを強制終了して本機を再起動する**ソフトリセット**と、本機内のデータや各種設定内容をすべて削除する**フォーマット**の2つがあります。

項目	設定内容	データ
ソフトリセット	削除されない	削除されない (ただし編集中心データは削除)
フォーマット	工場出荷時の状態 にリセット	すべて削除 (microSD カード内のデータを除く)

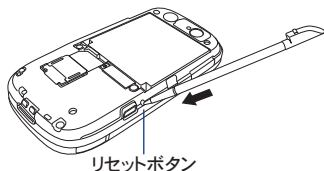
フォーマットを行うと、連絡先やメールに保存されているメッセージなど、お買い上げ以降に登録されたすべてのデータおよび設定内容は削除されます。EM chip (USIM カード) に登録されている連絡先や SMS は削除されません。

ソフトリセット

本機を使用中に、リセットが必要になる場合があります。本機をソフトリセットすると、アクティブプログラムメモリがすべて消去され、すべてのプログラムがシャットダウンされます。本機の動作が極端に遅くなったり、プログラムの動作が不安定になったりしたときには、ソフトリセットが有効です。また、インストールした後にソフトリセットが必要なプログラムもあります。プログラム実行中にソフトリセットを行うと、保存していない情報はすべて失われます。

ソフトリセットを行う

- 電池カバーを外し、本機側面（電池カバーの中）のリセットボタンをスタイラスペンを斜めに差し込んで押し込みます。本機が再起動し、Today 画面が表示されます。



フォーマット

フォーマットは、システムにソフトリセットでは解決できない問題が生じた場合に実行します。フォーマットを実行すると、本機は工場出荷時の状態にリセットされます。ご自身でインストールしたプログラム、入力したデータ、カスタム設定などはすべて失われます。Windows Mobile ソフトウェアと、あらかじめインストールされていたプログラムだけが残ります。

スタートメニューからフォーマットを行う

1. **【スタート】** > **【設定】** > **【システム】** タブ > **【ストレージをクリア】** をタップします。
2. "1234"と入力し、**【はい】** をタップします。

強制的にフォーマットを行う

「スタートメニューからフォーマットを行う」の手順でフォーマットできない場合は、以下の手順でフォーマットを行えます。

1. 通話ボタンと終了ボタンを同時に押したまま、本機側面（電池カバーの中）のリセットボタンをスタイラスペンで押します。
2. しばらくすると、画面に内部のすべてのデータを削除する警告メッセージが表示されます

This operation will delete all your personal data, and reset all settings to the manufacturer default settings. Press ENTER to restore manufacturer defaults, or press any other button to cancel.

(訳)

フォーマットを行うと、本機の中すべてのデータや設定内容が削除され、工場出荷時の状態に戻ります。Enter ボタンを押すとフォーマットを実行します。中止するには、Enter ボタン以外のボタンを押します。

3. Enter ボタンを押すとフォーマットを実行します。その他のキーを押すとキャンセルされます。

警告! フォーマットを行うと、本機は工場出荷時の状態に戻ります。本機に後からインストールしたプログラムやユーザーデータなどのバックアップを取ってから実行することをお勧めします。

重要 **メモ리카ード内のファイルを暗号化する**を設定している状態、または以前に設定していた場合は、クリアストレージを行う前にmicroSDカード内のすべてのファイルをバックアップしてください。暗号化したmicroSDカードのファイルにアクセスすることができなくなります。microSDカードとPC間でファイルを転送するには、ActiveSyncまたはWindows Mobile デバイスセンターを利用してください。処理が終了したら、ファイルをmicroSDカードにコピーし直してください

11.4 システム情報を確認する

本機の技術仕様（プロセッサタイプや速度、メモリサイズなど）は【設定】から確認することができます。

オペレーティングシステムのバージョンを確認する

- ・ 【スタート】>【設定】>【システム】タブ >【バージョン情報】をタップします。

本機のオペレーティングシステムのバージョンは、バージョン情報画面の上方に表示されます。

本機の詳細を確認する

- ・ 【スタート】>【設定】>【システム】タブ >【バージョン情報】をタップします。【バージョン】タブに、本機のプロセッサタイプ、メモリ容量などの重要な情報が表示されます。

11.5 メモリを管理する

プログラムが不安定になったり、プログラムメモリが少なくなってきたら、プログラムを停止してください。

利用可能なメモリ残量を確認する

- ・ 【スタート】>【設定】>【システム】タブ >【メモリ】をタップします。
- ・ 【メイン】タブでファイルやデータ用に割り当てられたメモリ容量と、プログラムメモリの容量が表示されます。また、使用済みメモリ容量と残りのメモリ容量も表示されます。

microSDカードの空き容量を確認する

本機に挿入されたmicroSDカードの利用可能な残量を確認することができます。

1. 【スタート】>【設定】>【システム】タブ >【メモリ】をタップします。
2. 【メモリカード】タブをタップします。

利用可能なメモリの空き容量を増やす

メモリの空き容量を増やすには、次のような方法があります。

- 現在使用していないプログラムを終了します。
- メールの添付ファイルをmicroSDカードに移動します。
- ファイルをmicroSDカードに移動します。**【スタート】** > **【プログラム】** > **【ファイル エクスプローラ】** をタップします。ファイルをタップしたままにし、ポップアップメニューから **【切り取り】** をタップします。microSDカードのフォルダを参照し、**【メニュー】** > **【編集】** > **【貼り付け】** をタップします。
- 不要なファイルを削除します。**【スタート】** > **【プログラム】** > **【ファイル エクスプローラ】** をタップします。ファイルをタップしたままにし、ポップアップメニューから **【削除】** をタップします。
- 大きなファイルを削除します。一番大きなファイルを見つけるには、**【スタート】** > **【プログラム】** > **【検索】** をタップします。**【種類】** の一覧で **【64KB より大きいファイル】** をタップし **【検索】** をタップします。
- Internet Explorer Mobile で一時インターネットファイルと履歴情報を消去します。
- 使用していないプログラムを削除します。
- 本機をリセットします。

11.6 Windows Update

Windows Update の Web サイトへリンクし、本機のWindows Mobile を最新のセキュリティパッチや修正版に更新します。

- 注意**
- お買い上げ時は更新ができない場合があります。
 - 更新データをダウンロードするにはインターネットに接続する必要があります。

Windows Updateの設定

初めてWindows Updateを行うときは、更新をチェックする方法を選択する必要があります。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[Windows Update]** をタップします。
2. 更新のセットアップ画面で**[次へ]**をタップします。
3. 更新をチェックする方法を**[手動]**または**[自動]**から選択し、**[次へ]**をタップします。

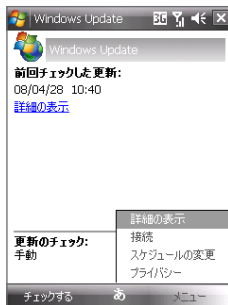
注意 **[自動]**を選択すると、データ通信プランを使用するかどうかを設定する画面が表示されます。**[データプランを使用して更新をチェックし、ダウンロードします。]**にチェックマークを入れると、パケット通信によって更新をチェックします。チェックマークを外すと、PCとのUSB接続によるネットワーク経由で更新をチェックします。

契約したプランによってはパケット通信費用がかかります。

4. **[完了]**をタップします。

Windows Updateの設定を変更する


1. **[スタート] > [設定] > [システム]**タブ > **[Windows Update]**をタップします。
2. **[メニュー]**をタップし、変更したい項目を選択します。
 - データプランを使用して更新をチェックするかどうかの設定を変更する場合は、**[接続]**をタップします。
 - 更新をチェックする方法を変更する場合は、**[スケジュールの変更]**をタップします。



ヒント Windows Update画面で**[チェックする]**をタップして更新のチェックを行うこともできます。

11.7 電池を節約するには

電池の持続時間は、本機の使い方により大きく左右されます。次のような方法で電池を節約することができます。

- 本機を使用していないときは、電源ボタンを押して画面をオフしておきます。
- Today 画面の電池アイコン () をタップします。電源設定画面の **[詳細設定]** タブで自動的に本機の画面がオフになるタイミングを設定することができます。電池を最大限に節約するには、3分以内の設定を推奨します。
- microSDカードにアクセスしたり、ミニUSB端子に周辺機器を接続している場合、使用しないときは、本機から取り外してください。
- バックライトは、必要以上に明るくしないように設定し、用途に合わせて一定時間後に切れるように調整します。詳しくは、「一定時間後にバックライトを消すよう設定する」(P.112)をご覧ください。

- Bluetooth通信機能は、使用していない場合はオフに設定します。また、ペアリングを行うときだけ本機を検出可能にします。詳しくは「9.8 Bluetoothを使う」(P.184)をご覧ください。
- ビデオや音楽の再生音量を必要以上に大きくしないようにします。
- 使用していないプログラムは終了してください。プログラムがバックグラウンドで実行しておらず、完全に終了していることを確認します。詳しくは、「11.2 タスクマネージャ」(P.230)をご覧ください。